

## 趣 意 書

私たちは、富士宮市の行政サービスの拠点である公共施設における庭や植栽などが必ずしも適切に維持管理されているとは言えない状況であるのではないかと考えております。適切に手入れされた緑豊かな庭や植栽などは、人々の気分を落ち着かせ、施設利用者の心を和らげます。

施設管理者は、様々な目的で施設を訪れる人たちが気持ちよく施設を利用できるよう、維持管理する義務がありますが、非常に厳しい富士宮市の財政状況の中では、公共施設の施設整備に十分な予算を投入できるだけの余裕がないという現状があります。

そこで、ともすると管理の行き届いていない公共施設の植栽などの環境面に焦点を絞り、バリアフリーを取り入れた緑豊かないやしの空間を創り、市に提供することを目的に、私たちは「富士宮市いやしの空間プロジェクト」としてここに集まるものです。

平成22年10月5日

富士宮市いやしの空間プロジェクト代表

井 野 倉 治

※本プロジェクトは、平成22年6月25日に「富士宮市立病院中庭いやしの空間プロジェクト」として設立されましたが、プロジェクトの事業対象を市立病院だけでなく市の公共施設全体に広げるために、平成22年10月5日に「富士宮市いやしの空間プロジェクト」と名称を変更した経緯があります。